

とらっくあずまっくん

バックナンバーをHPIにて掲載しています♪

2021.3月発行 vol.10
有限会社トラックアズマ



Wあずまくん

本社の児玉祐二です。

春の気配を感じる頃となりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか？

暖かくなってきましたが、まだコロナ禍で不自由な思いをされている方も多いと思います。

私も、外食や旅行に自由に行けなかったり、習慣にはなりましたが毎日マスクをするのも不自由だなと感じていることの一つです。

そんな中、先日コンビニでマスクの中に入れて使用するインナーマスクという商品を見かけて買ってしまいました。

マスクの中に空間を作り呼吸がしやすくなるという物です。使ってみると確かに少し空間が出来て、一日中マスクをしても快適に過ごせました。

他にも無いかと調べてみると、フレームタイプ以外にもシートタイプの物や、パッドタイプの物などいろいろな種類のインナーマスクが発売されていて驚きました。

価格も比較的安価な物が多いので、みなさんも一度試してみても如何でしょうか？

コロナ禍だから発売された商品や生まれたサービスなどは多いと思います。

必要は発明の母と言いますが、不便や不自由（ニーズ）を感じて必要に迫られると

新しい商品が生まれるんだなと改めて感じたと同時に、当社でもお客様が不便や不自由に感じていることを察知出来れば、新しいサービスが提供できるのではと思いました。



知らなかったなあ～



ほえ～



3月は、年度末であり、別れと新しい出会いの準備等でバタバタしがちです。

こんな時こそ、安全運転でいきたいですね。



左右前後確認！ハンドルはしっかり、アクセルはゆったり♪

中古車情報、
レンタカー情報を
HPにて掲載中です



⇒⇒ 裏面もあります ⇒⇒

本社の田嶋真理です。まだまだ寒く感じる日が続きますが、花の便りが北上する季節になりました。今回は私の生まれ育った奈良県の吉野についてご紹介したいと思います。

この3月頃になると私の中で恋しくなるのが吉野山の桜です。

全国的にも「吉野＝桜」のイメージがあると思います。また毎年4月上旬には関西ローカルの情報番組では中継で山頂からの絶景の桜が放送されます。

そんな吉野山の桜ですが、千本桜が有名で、固有種の「シロヤマザクラ」を中心に約200種類、3万本の桜が密集しています。

桜は4箇所（下千本、中千本、上千本、奥千本）と密集しており、“一目に千本見える豪華さ”という意味で「一目千本」とも言われています。下千本から順に開花をしますので長い間、見頃を楽しめます。

3月中旬頃には開花情報が発表されますので、ぜひ足を運んでください。

吉野の桜の由来ですが、約1300年前に修験道の開祖役行者が修行によって日本独自の仏であるえんのぎょうしゃ金剛蔵王権現を祈りだした時に、その姿をヤマザクラの木で刻みお祀りしたことが始まりと云われています。

それ以来はお花見の為ではなく、蔵王権現や役行者に対する信仰の証として、植え続けられ、現在の花の吉野が出来たと云われています。

そんな吉野山の中千本エリアには吉野山のシンボルきんぶせんじざおうどう「金峯山寺蔵王堂」があります。

蔵王権現像3体が祀られており、本尊は高さ7mにも及ぶそうです。

その蔵王堂から西側へ急な階段を下りると「吉野の脳天さん」こと脳天大神があります。

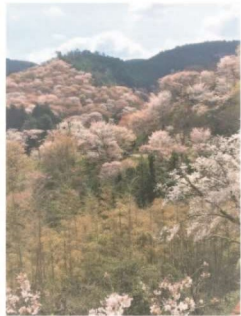
「脳天さん」は首から上の病気にご利益があるとされ、また受験生の守り神とも云われています。

私の中では「脳天さん」＝「参拝がハード」のイメージが強く、約450段の急な下り階段があります。一段一段の幅が狭かったり、広がったり、低かったり、高かったりと手すりを持ちながらでないと不安になります。私は下りだけで膝が大笑いします（笑）。

吉野山に行かれる時はぜひ参拝してください。

吉野山の名物は「柿の葉寿司」「葛きり」「草餅」「桜風味のソフトクリーム」等々です。

ぜひ行かれる際はご賞味ください。



中千本エリアの桜



脳天さんの階段…



金峯山寺蔵王堂御本殿の桜



名物の葛きり